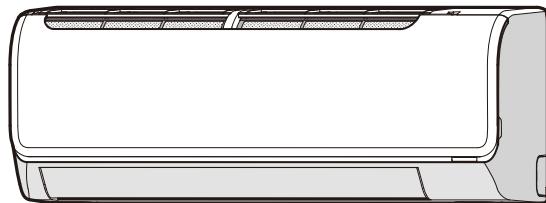


CORONA

コロナルームエアコン 家庭用



取扱説明書

型式 室内ユニット

シー エス エイチ ピー ピーアール
CSH-B22BR
CSH-B25BR
CSH-B28BR
CSH-B40BR
CSH-B40BR2
CSH-B56BR2

室外ユニット

シー オー エイチ ピー ピーアール
COH-B22BR
COH-B25BR
COH-B28BR
COH-B40BR
COH-B40BR2
COH-B56BR2

もくじ

ページ

ご使用の前に

安全上のご注意	2~3
各部のなまえとはたらき	4~7
運転前の準備	7

基本の使いかた

運転する(冷房・除湿・暖房・送風・自動)	8~9
調節する(温度)	9
調節する(風向・風量)	10
タイマーを使う(入タイマー・切タイマー)	11

便利な機能

セーブモード	12
内部乾燥運転	12
熱交洗浄運転(アクアドロップ洗浄ライト)	13

お手入れ

お手入れのしかた	14
----------	----

必要なときに

リモコンの混信防止	15
リモコンが使えないとき(応急運転)	15
エアコンの運転と性能	16
上手な使いかた	16
故障かな?と思ったら	17
据え付け	18
仕様	18
保証とアフターサービス	19
長期使用製品安全表示制度に基づく	
本体表示について	19

お客様ご相談窓口 裏表紙

このたびは、コロナルームエアコンをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

- ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
それぞれの性能を十分にお心得になったうえで安全に
正しくご使用ください。
- 特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
(→2~3 ページ)
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ら
れる所に保証書、据付説明書とともに大切に保管して
ください。

この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる
外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This product is designed and manufactured for use only in Japan. In another country which differs in voltage and frequency of the power supply from Japan, this product cannot be used and any after-sales service is not available.

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

○誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次のように区分して説明しています。



取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負うおそれがある」内容です。



取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う、または物的損害を生じるおそれがある」内容です。

!**警告**

電源プラグ・電源コード



禁止

- 電源プラグを抜いて運転を停止しない
感電や火災の原因になります。
- 電源コードを引っ張って抜かない
芯線の一部が断線して発熱・発火の原因になることがあります。
- 束ねたり、引っ張ったり、重い物をのせたり、加熱や加工したりしない
電源コードが破損して、感電や発熱・火災の原因になります。
- 電源コードの途中での接続、延長コードの使用、タコ足配線はしない
感電や発熱・火災の原因になります。



必ず守る

- 電源プラグは、電源プラグ側だけでなくコンセント側にもほこりが付着していないか確認し、がたつきのないように刃の根元まで確実に差し込む
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。コンセントにがたつきがある場合は、お買い上げの販売店または専門業者に相談してください。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因になることがあります。



ぬれ手禁止

異常・故障時



プラグを抜く

- すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く
異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に修理を依頼してください。

異常・故障例

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い
- こげくさい臭いがする
- 室内ユニットから水もれがする
- 運転音が異常に高くなる
- 電源プラグやコンセントが変色している
- ヒューズやブレーカーがひんぱんに切れる
- 架台や吊り下げなど取付部品が腐食、ゆるんでいる
- 本体のスイッチやリモコンの操作が不確実
- その他の異常や故障がある

お手入れ時



禁止

- お客様自身で室内ユニット内部の洗浄や工具を使った分解掃除をしない、また消臭剤を吹きかけない

樹脂部品の破損・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水もれや感電の原因になることがあります。また、洗浄剤や消臭剤が電気部品やモーターにかかると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。内部の洗浄には専門技術が必要なため、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に相談してください。

!**ご使用時**



禁止

- 長時間冷風を身体に直接あてたり、冷やしそぎない
体調悪化・健康障害の原因になります。
- 吹出口や吸入口に指や棒などを入れない
内部でファンが高速回転しており、けがの原因になります。

!**据え付け・移設・修理時**



禁止

- 指定冷媒（R32）以外は使用（冷媒補充・入れ替え）しない
機器の故障や破裂、けがなどの原因になります。
- 改造しない
水もれや感電・火災・故障・けがの原因になります。



必ず守る

- 据え付け・移設は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する
お客様自身で据え付け工事や移設をされ不備があると、水もれや感電・火災の原因になります。

- 電源は必ずエアコン専用のコンセントを使用する
専用以外のコンセントを使用すると、発熱による火災の原因になります。

●漏電しゃ断器を取り付ける

漏電しゃ断器が取り付けられていないと感電、火災の原因になります。お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。

●アース（接地）を確実におこなう

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アース（接地）が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。

- 修理は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に依頼する

修理に不備があると感電・火災などの原因になります。

- エアコンが冷えない、暖まらない場合は冷媒のもれが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する

冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する

エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常もれることはありませんが、万一冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触れると有毒な生成物が発生する原因になります。

○お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

	してはいけない「禁止」の内容です。
	必ず実行していただく「強制」の内容です。

お知らせ

- 据え付けに関する詳細については「据え付け」の項目をごらんください。(→18ページ)
- 修理については、「故障かな?と思ったら」や「保証とアフターサービス」の項目をごらんください。(→17・19ページ)

⚠ 注意

ご使用時



禁止

- 冷房や除湿運転時、窓を開けた状態（湿度80%以上）で長時間運転をしない

室内ユニットに露がつき、滴下して家財などをぬらし汚損の原因になることがあります。

- 動植物に直接風をあてない

動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。

- 特殊用途には使用しない

食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・栽培などには使用しないでください。食品の品質低下などの原因になることがあります。

- エアコンの風が直接あたる所で燃焼器具を使わない

燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

- 床面などにワックスを塗布するときは、運転をしない

エアコン内部にワックスの成分が付着し、水もれの原因になります。ワックス塗布後は十分換気してから運転してください。



ぬれ手禁止

- ぬれた手で本体のスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。



必ず守る

- 燃焼器具と併用するときは、こまめに換気する

換気が不十分な場合は、酸素不足により不完全燃焼の原因になることがあります。



プラグを抜く

- 雷が鳴り落雷のおそれがあるときは運転を停止し、電源プラグを抜く

被雷すると、故障の原因になることがあります。

据え付け時



禁止

- 可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない

万ガスがもれてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。



必ず守る

- ドレンホースは、確実に排水するように配管する

不確実な場合は屋内に水もれし、家財などをぬらす原因になることがあります。

製品の取り扱い・お手入れ時



禁止

- 室内ユニット・室外ユニットの吹出口や吸入口をふさがない

能力低下や故障の原因になることがあります。

- 室内ユニット・室外ユニットの下に他の電気製品や家財などを置かない

水滴が滴下する場合があり、汚損や故障の原因になることがあります。

- 室外ユニットは長期使用で傷んだままの据付台などで使用しない

ユニットの落下・転倒につながり、けがなどの原因になることがあります。

- 室外ユニットの上に乗ったり、物をのせたりしない

落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。

- エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器をのせない

漏電によって感電や発火の原因になることがあります。

- エアコンの操作やお手入れのときは、不安定な台に乗らない

転倒などけがの原因になることがあります。



接触禁止

- 室内ユニット・室外ユニットのアルミフィンにさわらない

けがの原因になることがあります。



プラグを抜く

- お手入れをするときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜く

内部でファンが高速回転しておりますのでけがの原因になることがあります。



必ず守る

- 室外ユニット周辺に、物を置いたり、落ち葉がたまらないようする

虫などが侵入して内部の電気部品に触れると、故障や発火・発煙の原因になることがあります。



プラグを抜く

- 長期間使用しない場合は電源プラグを抜く

ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。



禁止

リモコン

- 乳幼児の手の届くところにリモコンを置かない

誤操作による体調悪化や乾電池を飲み込むなど事故の原因になります。万一、乾電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。

- 乾電池は、+/-を逆に入れない

ショートや発火、液漏れの原因になります。

各部のなまえとはたらき

室内ユニット

ご使用の前に

応急運転スイッチ

リモコンが使えないときに応急的に
使用します。
(→15ページ)

吸入口

(天面)

室内の空気を吸い込みます。

オープンパネル

(→14ページ)

吹出口

室内に風を吹き出します。

上下ルーバー

風の上下方向をリモコンで調節します。
(→10ページ)

左右風向グリル

風の左右方向を手動で調節します。
(→10ページ)

エアフィルター(抗菌・防カビ)

(左右各1枚)

吸い込んだ空気中のホコリやチリをキャッチ
してエアコン内部に入るのを防ぎます。
(→14ページ)

銘板

(底面)

型式・製造年が
表示されています。

電源コード

電源プラグ

ドレンホース

冷房・除湿・熱交洗浄運転中に室内ユニット
から出た水分を室外へ排出します。

冷媒配管と連絡電線

室外ユニット

※クラスにより形状が異なります。

吸入口

(背面・左側面)

吹出口

冷房・除湿運転中は温風、暖房・内部乾燥運転
中は冷風を吹き出します。
熱交洗浄運転中は、運転内容により温風または
冷風を吹き出します。

排水口

(底面)

暖房・内部乾燥・熱交洗浄運転中に室外ユニット
から出た水分を排出します。

銘板

型式が表示
されています。

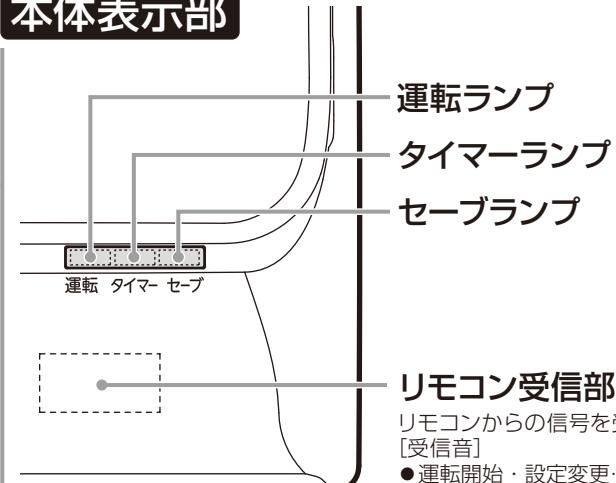
(22~40クラス)
表示位置

(56クラス)
表示位置

アースねじ

(カバー内部)

本体表示部

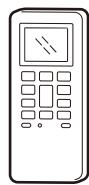


ランプ名[ランプの色]	ランプの状態	お知らせ内容	参照ページ
運転ランプ [緑]	点灯	エアコン運転中	—
	遅い点滅 (1秒間に1回点滅の繰り返し)	停電による停止のお知らせ (電源プラグをコンセントに差し込んだとき)	17 7
タイマーランプ [橙]	点灯	タイマー予約中 内部乾燥運転中 熱交洗浄運転中	11 12 13
セーブランプ [緑]	点灯	セーブモード設定中	12

※上記内容以外のランプが点滅している場合は(→17ページ)

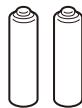
付属品

リモコン
(1個)



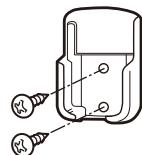
リモコン型式 AR-07
(→6・7・15ページ)

乾電池
(2本)



単4形
(→7ページ)

リモコンホルダー
(1本)

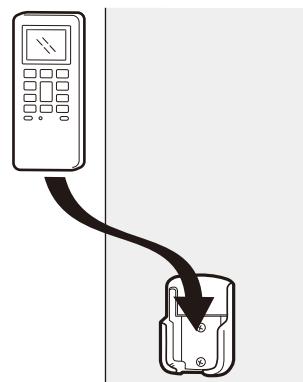


取付ねじ2本付

【リモコンホルダーの取り付けかた】

付属の取付ねじ2本で壁などに取り付けます。

(事前に取付位置からリモコン信号が本体に)
(受信されることを確認してください)



別売品

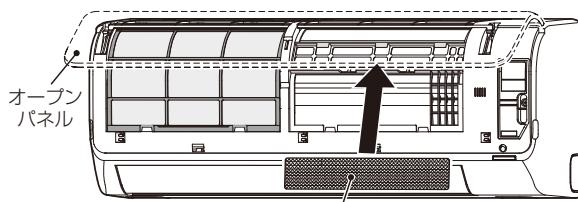
お買いあげの販売店またはコロナ公式オンラインストア「コロナストア」(→裏表紙)にてお買い求めください。

品名	型式	交換のめやす
ウイルス抑制・除菌・脱臭 10年交換不要フィルター (1枚入り)	CSH-JF2	10年

■油汚れなどでひどく汚れたときは早めの交換をおすすめします。
■汚れたフィルターは洗って再使用することはできません。
■一酸化炭素や有毒ガスを除去する効果はありません。

※価格や仕様は予告なく変更することがあります。

【10年交換不要フィルターの取り付けかた】



10年交換不要フィルター

フィルター取り付け場所は室内ユニットの左右に2カ所(エアフィルターの下)あります。お好みで1枚または2枚フィルターを取り付けてください。
(フィルター1枚の場合は、室内ユニットの左右どちらに取り付けてもかまいません)

各部のなまえとはたらき

リモコン

※イラストは説明のため全部点灯表示した状態にしてあります。

運転モードボタン

冷房・除湿・暖房・送風・自動運転をする
(→8・9ページ)

停止ボタン

運転を停止する、他
(→8・11・12・13・15ページ)

洗净ボタン

熱交洗净運転をする
(→13ページ)

内部乾燥ボタン

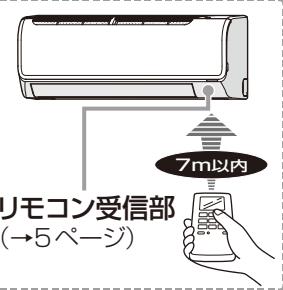
内部乾燥運転をする
(→12ページ)

リセットボタン

乾電池交換後のリセット操作をする
(→7ページ)

送信部

本体に向けて7m以内の場所から操作してください。



リモコン受信部
(→5ページ)

※リモコン表示部の表面に透明フィルムを貼っていますので、取り除いてください。

温度調節ボタン

温度を調節する、他
(→9・15ページ)

風向調節ボタン

上下風向を調節する、他
(→10・15ページ)

風量調節ボタン

風量を調節する
(→10ページ)

セーブボタン

セーブモードを設定する、他
(→12・15ページ)

入/切タイマーボタン

入タイマー・切タイマーを予約する
(→11ページ)

リモコン型式表示

AR-07

お知らせ

- リモコンの乾電池が消耗したり、リモコンをなくしたりしたときは本体のスイッチで応急的に運転・停止をすることができます。(→15ページ)
- 室内ユニットのリモコン受信部とリモコンの間にカーテンなど信号をさえぎる物があると、リモコンの信号を受け付けません。
- 室内ユニットのリモコン受信部に直射日光があたっていると、リモコンの信号を受け付けない場合があります。
- 電子瞬時点灯方式またはインバータ方式の蛍光灯がある部屋では、リモコンの信号を受け付けない場合があります。このようなときは、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

お願い

- リモコンを投げたり、落したりしないでください。また、水などをかけたりしないでください。
- エアコンは室温センサにより、設定温度にあわせてエアコンの運転能力を調整します。
 - ・室温センサは室内ユニット周辺の温度を感じていますので、お部屋の温度計とは一致しないことがあります。
 - ・室内ユニットに直射日光やすきま風があたっていたり、他の光熱器具の影響を受けている場合は、室温センサが正確に検知しません。

リモコン表示部

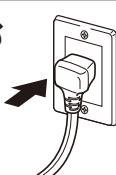
※印のイラストは説明のため全部点灯表示した状態にしてあります。
詳しい表示内容は参照ページをご覧ください。

表示内容	説明	参照ページ	表示内容	説明	参照ページ
冷房	冷房運転中	8	* 設定温度 88.8 °C	現在の設定温度表示	9
除湿	除湿運転中	8		自動運転時の調節温度表示	9
暖房	暖房運転中	8		リモコン信号の切換表示	15
自動	自動運転中	8・9	▲	送信表示 * 室内ユニットに信号を送るときに表示されます。	—
送風	送風運転中	8	* 風向	現在の設定上下風向表示	10
洗净	熱交洗净運転中	13	* 風量 ■■■■■ 自動	現在の設定風量表示	10
内部乾燥	内部乾燥運転中	12			
入	入タイマー予約中	11	セーブ	セーブモード設定中	12
切	切タイマー予約中	11	* 18.5 H	タイマー予約時間表示	11

運転前の準備

室内ユニットの準備

1. 電源プラグを差し込む



ほこりがないことを確認し、ゆるみのないようしっかりと差し込みます。

お知らせ

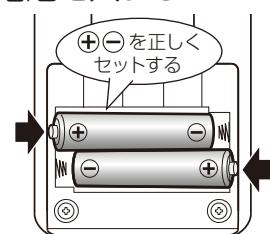
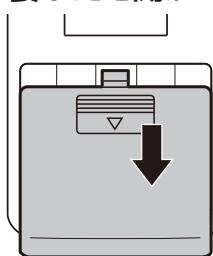
- 電源プラグをコンセントに差し込むと、リモコン受信をするまで本体表示部の運転ランプが点滅した状態となります。

リモコンの準備

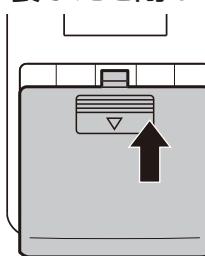
注意

乾電池は+/-を逆に入れない
ショートや発火、液漏れの原因になります。

1. 裏ぶたを開けて、乾電池を入れる



2. 裏ぶたを閉める



3. リセットボタンを押す



乾電池の交換時期

リモコン表示部の液晶がうすくなってきたら、電池が消耗してきます。
新しい乾電池に交換してください。

使用乾電池

単4形 2本

※乾電池を交換した後やリモコンが正常に動作しないときは、必ずリセットボタンを押してください。

お知らせ

- 通常のご使用で乾電池の寿命は約1年です。
- 付属の乾電池は最初に使用するときのためにご用意しているものですので、1年未満で消耗することがあります。

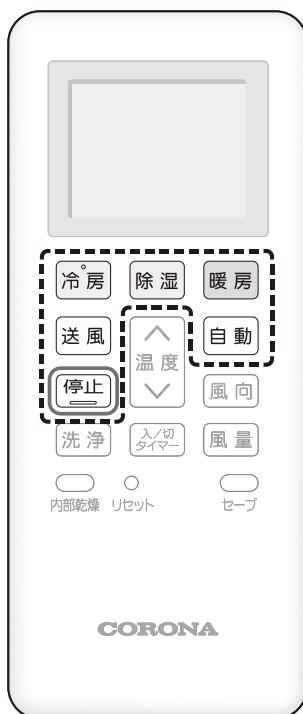
お願い

乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破裂することがありますので、つぎの点について特にご注意ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 充電式電池は寸法・性能などに一部異なる部分がありますので使用しないでください。
- 長期間使わないときは、乾電池をリモコンから取り外しておいてください。

運転する（冷房・除湿・暖房・送風・自動）

お好みの運転内容をワンタッチで選べます。



基本の使いかた

お好みの運転を開始する

冷房 除湿 暖房 送風 自動 のいずれかを押す

本体表示部……………運転ランプ点灯

リモコン表示部……………運転内容・設定温度・設定風量・設定風向を表示
(下表参照)

温度の調節
→9ページ
風向・風量の調節
→10ページ

運転を停止する

停止 を押す

本体表示部……………運転ランプ消灯

リモコン表示部……………全消灯

運転内容について

冷房運転	冷房 を押す	除湿運転	除湿 を押す
お部屋を涼しくしたいとき		お部屋の湿度を下げたいとき 弱冷房として使いたいとき	
暖房運転	暖房 を押す	送風運転	送風 を押す
お部屋を暖かくしたいとき		送風したいとき お部屋の空気を循環させたいとき	
自動運転	自動 を押す		
運転内容をエアコンにまかせたいとき			

お知らせ

〈冷房運転・除湿運転〉

- 運転開始後、約1分間超微風で運転します。(ニオイカット制御) ※冷房は風量「自動」のときのみ
- 湿度が高いときに長時間運転をすると、室内ユニット吹出口付近に露が付き滴下することがあります。

〈除湿運転〉

- リモコン表示部に「風量 自動」が表示され、微風で運転します。(風量の調節はできません)
- 室温が設定温度より高いときは除湿能力を高め、室温がそれほど高くないときは除湿能力を低めします。
- 室温が設定温度より低いときは送風だけになり、除湿されません。

〈暖房運転〉

- 運転開始後、約5分間は冷風防止のため温風が出ません。
- 除霜運転中は室内ユニットの送風(温風)は停止します。

〈送風運転〉

- 温度調節をすることはできません。(リモコン表示部に設定温度は表示されません)

〈自動運転〉

- リモコン表示部に「風量 自動」が表示され、自動的に風量が切り換わります。(風量の調節はできません) (→9ページ)
- 運転内容がお好みに合わないときは冷房・暖房・除湿・送風のいずれかの運転を開始し、温度や風量を調節してください。

※「エアコンの運転と性能」についてもご覧ください。(→16ページ)

自動運転について

室内・室外の温度センサをもとに運転開始時の状況に応じて、エアコンが冷房自動・モニタリング送風・暖房自動のいずれかの運転を選んで運転します。室温と外気温が変化すると、自動的に運転内容が切り換わります。

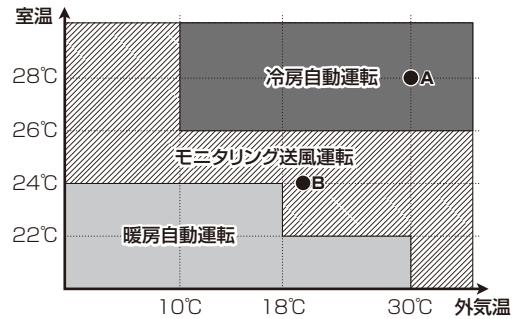
〈運転内容の選択〉

運転開始時は室温と外気温によりエアコンが自動で運転内容を選びます。

例えば…

- 外気温30℃、室温28℃(右図のA点)のとき ⇒ 冷房自動運転
- 外気温20℃、室温24℃(右図のB点)のとき ⇒ モニタリング送風運転

運転中は室温と外気温およびエアコンの運転状況により、自動的に運転内容が切り換わります。



温度調節方法 → 下記「調節する(温度)」参照

エアコンが選んだ 運転内容	設定温度					風量	動作・特徴		
	低め ← 標準 → 高め								
	温度 °C	温度 °C	※ 温度表示 なし	温度 °C	温度 °C				
冷房自動運転	24.0°C	25.0°C	26.0°C	27.0°C	28.0°C	自動	●運転開始後、約1分間超微風で運転します。 (二オイカット制御)		
モニタリング送風運転	—	—	—	—	—	微風	●室温と外気温が変化して運転モードが確定するまで続けます。		
暖房自動運転	22.0°C	23.0°C	24.0°C	25.0°C	26.0°C	自動	●運転開始後、約5分間は冷風防止のため温風が出ません。		

調節する(温度)

お好みの温度に調節できます。



温度を調節する



を押す

- ボタンの下 を押すと温度が下がり、上 を押すと温度が上がります。

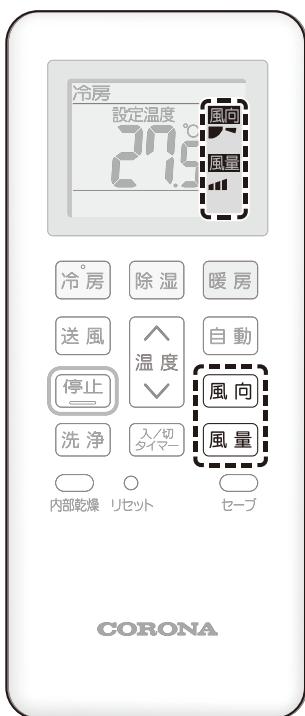
冷房・除湿・暖房運転		●ボタンを押すごとに17.0~30.0°Cの範囲で0.5°Cずつ温度が変わります。 ●リモコン表示部に現在の設定温度が表示されます。												
		【設定温度範囲とおすすめ温度】 冷やしすぎや暖めすぎは健康によくありません。 おすすめ温度の範囲でのご使用が理想的です。												
<table border="1"> <tr> <th>運転の種類</th> <th>暖房</th> <th>除湿</th> <th>冷房</th> </tr> <tr> <td>おすすめ温度</td> <td>20.0~24.0°C</td> <td>室温より1.0~2.0°C低め</td> <td>26.0~28.0°C</td> </tr> <tr> <td>設定温度範囲</td> <td>17.0~30.0°C (0.5°C刻み)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			運転の種類	暖房	除湿	冷房	おすすめ温度	20.0~24.0°C	室温より1.0~2.0°C低め	26.0~28.0°C	設定温度範囲	17.0~30.0°C (0.5°C刻み)		
運転の種類	暖房	除湿	冷房											
おすすめ温度	20.0~24.0°C	室温より1.0~2.0°C低め	26.0~28.0°C											
設定温度範囲	17.0~30.0°C (0.5°C刻み)													
自動運転		●ボタンを押すごとに標準±2°Cの範囲で1°Cずつ温度が変わります。(設定温度詳細→上記「自動運転について」参照) ●リモコン表示部に調節した温度が表示されます。												

お知らせ

- お部屋の条件、室内・室外の状況によっては、設定温度に達しないことがあります。
- エアコンの設置状況により、設定温度がお部屋の温度計とは一致しないことがあります。
- 送風運転は温度を調節することはできません。(→8ページ)
- 熱交洗浄運転中の温度は自動で設定され、調節することはできません。(→13ページ)

調節する（風向・風量）

お好みの風向・風量に調節できます。



上下風向を調節する

※リモコンで上下ルーバーの向きを変えます。

風向を押す

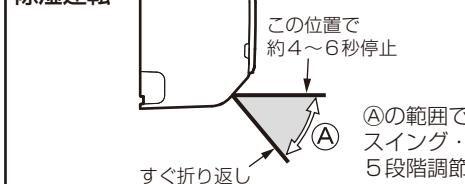
- 風向を押すごとに上下ルーバーの動きや角度を「スイング」と「上向き」から「下向き」まで5段階を選ぶことができます。
- リモコン表示部に現在の設定風向（上下ルーバーのおおよその向き）が表示されます。



【スイング・5段階調節範囲】

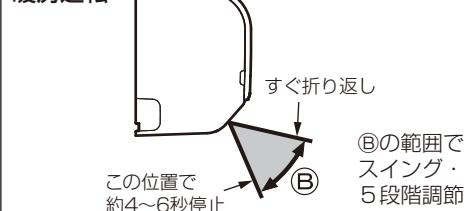
自動運転（冷房自動・モニタリング送風）

冷房運転
除湿運転



自動運転（暖房自動）

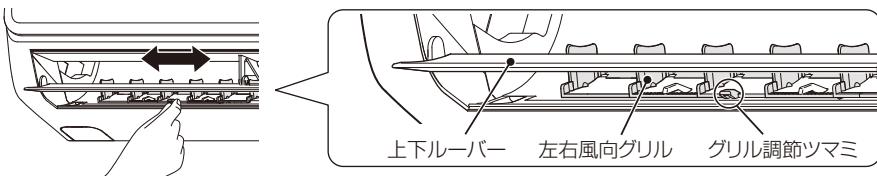
暖房運転



左右風向を調節する

※手動で左右風向グリルの向きを変えます。

上下ルーバーをリモコンでお好みの位置に止め、グリル調節ツマミを手でつまんで左右に調節する



△警告

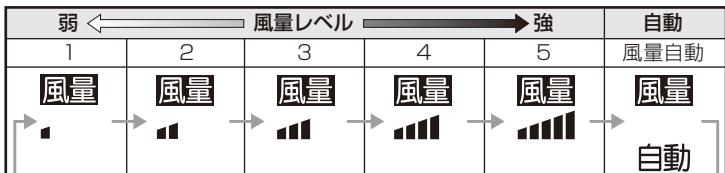
吹出口の奥の方まで指を入れない

内部でファンが高速回転しており、けがの原因になります。

風量を調節する

風量を押す

- 風量を押すごとに風量レベル「1」～「5」までの5段階と風量「自動」を選択することができます。
- リモコン表示部に現在の設定風量が表示されます。
- 風量「自動」では室温に応じて風量が自動的に変わります。



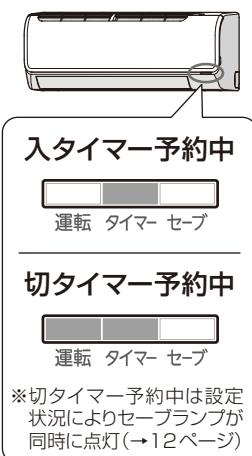
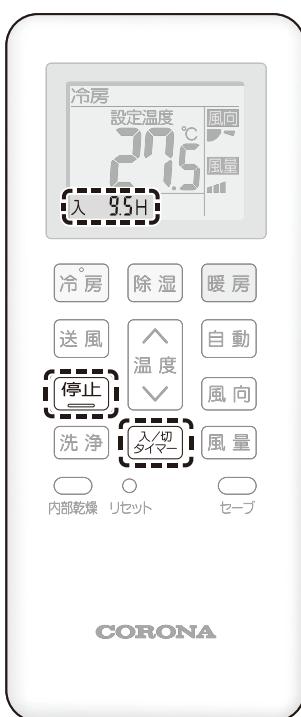
お知らせ

- 〈風向〉
- 上下ルーバーは手で調節しないでください。故障や誤動作、上下ルーバー表面に露が付き滴下することがあります。
 - 左右風向グリルの調節時は、上下ルーバーをスイングさせないでください。
 - 運転停止時は、上下ルーバーが自動的に閉じます。
 - 暖房運転開始時は、冷風防止のため室内熱交換器が暖まるまで風が出ません。この間は、風向「スイング」を選択しても上下ルーバーは下向きで停止します。（予熱が終了してから、スイング運転を開始します）
 - 冷房・除湿・自動運転中に、長時間上下ルーバーを下向きにしたり左右風向グリルを大きく左右に分けた状態にすると、ルーバー表面および吹出口付近に露が付き滴下することがあります。
 - 冷房・除湿・自動運転中は、結露を防ぐため自動的に上下ルーバーの向きが変わることがあります。
 - 内部乾燥・熱交洗浄運転中の上下ルーバーの向きは自動で設定され、調節することはできません。（→12・13ページ）
- 〈風量〉
- 除湿・自動・内部乾燥・熱交洗浄運転中の風量は自動で設定され、調節することはできません。（→8・9・12・13ページ）
 - 送風運転中は、風量「自動」を選択できません。

タイマーを使う（入タイマー・切タイマー）

入タイマー……予約したタイマー時間後に運転を開始します。
切タイマー……予約したタイマー時間後に運転を停止します。

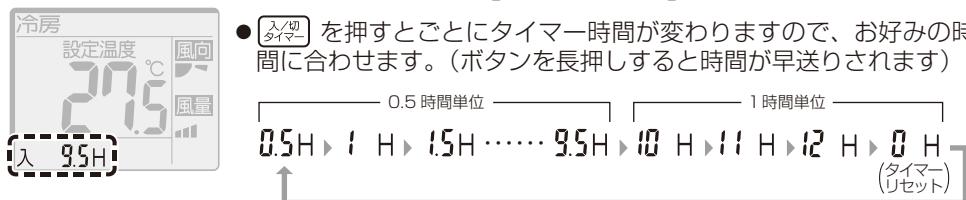
※入タイマーと切タイマーの同時設定はできません。



入タイマーを予約する

停止中に  **を押す**

- リモコン表示部に「入」「タイマー時間」と運転内容が表示されます。
 -  を押すとごとにタイマー時間が変わりますので、お好みの時間に合わせます。(ボタンを長押しすると時間が早送りされます)

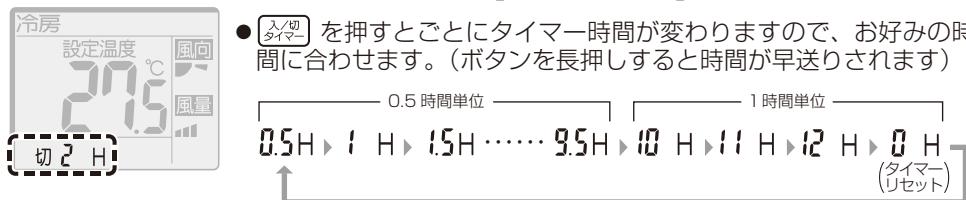


- 設定が完了すると本体表示部のタイマーランプが点灯します。

切タイマーを予約する

運転中に  **を押す** ※内部乾燥・熱交洗浄運転中を除く

- リモコン表示部に「切」「タイマー時間」が表示されます。
 -  を押すとごとにタイマー時間が変わりますので、お好みの時間に合わせます。(ボタンを長押しすると時間が早送りされます)



- 設定が完了すると本体表示部のタイマーランプが点灯します。

自動運転で切タイマー運転をした場合のみ、通常の設定温度に対し下記のように設定温度を変更します。おやすみ中は体温調節機能が低下しますので、暖めすぎや冷えすぎのないように室温コントロールします。

	切タイマー運転開始1時間後の設定温度	切タイマー運転開始2時間後の設定温度
暖房時	約2℃低め	約4℃低め
冷房時	約1℃高め	約2℃高め

(2時間後以降は、2時間後の設定温度と同じままとなります)

タイマー予約を取り消すとき（タイマーリセット）

-  を押してタイマー時間を「0 H」(タイマーリセット)にします。
(ボタンを長押しすると時間が早送りされます)

本体表示部……………タイマー・ランプ消灯

リモコン表示部

入タイマー取り消し時……全消灯

スリット、取り消し時　消灯
切タイマー取り消し時……「切」「タイマー時間」消灯

- タイマー予約中に [停止] を押した場合も予約が取り消されます。

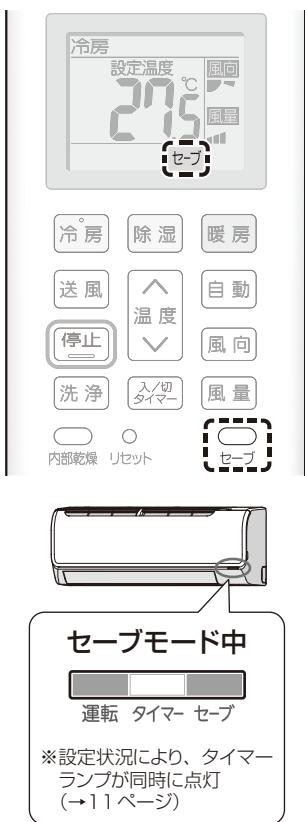
お知らせ

- 入タイマー・切タイマー予約中は、時間の経過とともに予約の残時間が表示されます。
 - 入タイマー・切タイマー予約は1回のみ有効ですので、その都度おこなってください。

セーブモード

最大運転電流を低くおさえた運転をおこないます。

春先や秋口など大きなパワーを必要としないときや、複数のお部屋で同時にエアコンを運転させたり、他の電気製品と一緒に使ったりするときなど、ブレーカーが切れるような場合にお使いください。



セーブモードを設定する

運転中に を押す ※内部乾燥・熱交洗浄運転中を除く

本体表示部.....セーブランプ点灯
リモコン表示部.....「セーブ」点灯

セーブモードを解除するとき

運転中に を押す ※内部乾燥・熱交洗浄運転中を除く

本体表示部.....セーブランプ消灯
リモコン表示部.....「セーブ」消灯

セーブモード時の最大運転電流

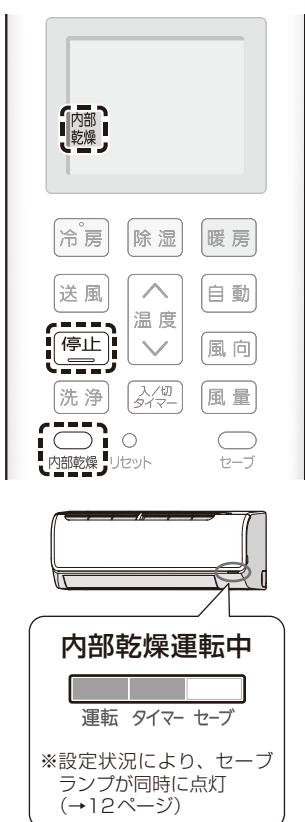
	暖房時	冷房時
22 クラス	約8 A	約7 A
25 クラス		
28 クラス	約9 A	約8 A
40 クラス (100V)		
40 クラス (200V)	約6 A	約5 A
56 クラス (200V)	約8 A	約7 A

お知らせ

- 電流値をおさえた運転をおこなうため、冷えにくい、暖まりにくい、または熱交洗浄能力が低下する場合があります。お使いの状況に応じて通常運転と使いわけてください。
- セーブモードの入・切設定状態は、設定変更するまで現在の内容が継続されます。

内部乾燥運転

運転停止後や冷房シーズン終了時のクリーン機能として、微弱暖房運転と送風運転により室内ユニット内部を乾燥させ、イヤなニオイの原因となるカビや雑菌の繁殖を抑えます。



内部乾燥運転を開始する

停止中に を押す

本体表示部.....運転ランプ点灯、タイマーランプ点灯
リモコン表示部.....「内部乾燥」点灯

約1時間運転後、自動停止

本体表示部.....運転ランプ消灯、タイマーランプ消灯
リモコン表示部.....「内部乾燥」消灯

内部乾燥運転を途中で停止するとき

を押す

本体表示部.....運転ランプ消灯、タイマーランプ消灯
リモコン表示部.....「内部乾燥」消灯

お知らせ

- お部屋の温度・湿度が若干上昇しますので、窓を開けてお使いになることをおすすめします。
- すでに発生したカビや雑菌を除去するはたらきや、殺菌効果はありません。
- 温度・風量は自動で設定され、調節することはできません。
- 上下レバーは水平方向に開き、調節することはできません。

熱交洗浄運転 (アクアドロップ洗浄ライト)

室内熱交換器を洗浄・乾燥し、掃除しにくいエアコン内部を清潔に保つことができます。

お部屋に人がいないときのご使用をおすすめします。

(お部屋の温度・湿度が大きく変化し、運転内容が好みに合わないことがあります)



熱交洗浄運転を開始する

停止中に [洗浄] を押す

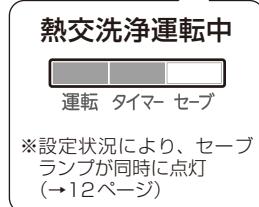
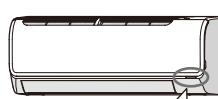
本体表示部…………運転ランプ点灯、タイマーランプ点灯
リモコン表示部……「洗浄」点灯

約 90 分～130 分運転後、自動停止

本体表示部…………運転ランプ消灯、タイマーランプ消灯
リモコン表示部……約 90 分運転後、「洗浄」消灯

お知らせ

- リモコン表示消灯後も熱交洗浄運転が終了していない（本体表示部のランプ消灯と合わない）場合があります。



熱交洗浄運転について

専用の運転モード（※）により、室内熱交換器に結露水を発生させて付着した汚れやホコリを洗い流したのち、温風乾燥運転をおこないカビの発生を防ぎます。

※洗浄運転中は、結露水を発生させるため冷風が出ます。（運転開始時の室温によっては温風が出る場合もあります）

※温風乾燥運転中は、暖房または送風運転をおこないます。（温度・湿度が高くなる場合があります）



お知らせ

- 付着した汚れやホコリを全て落とせる機能ではありません。
- すでに発生したカビや雑菌を除去するはたらきや、殺菌効果はありません。
- 洗浄運転準備として、運転開始から約3分間上下ルーバーを閉じる場合があります。
- 温度・風量および上下ルーバーの位置は自動で設定され、調節することはできません。
- 室温または湿度が低い場合は、結露水の発生量が少なくなり洗浄効果が出にくくなることがあります。
(室温10°C未満の場合は、「洗浄」を押しても熱交洗浄運転はおこなわれません)
- 洗浄した水をドレンホースから室外へ排水します。冬期は水が凍結することがありますので、外気温0°C以下の熱交洗浄運転の使用は控えてください。また、積雪などでドレンホースがふさがらないようにしてください。
- 約1ヶ月に1回のご使用をおすすめします。

お手入れのしかた

！警告

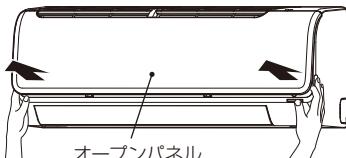
お客様自身で室内ユニット内部の洗浄や工具を使った分解掃除はしない、また消臭剤を吹きかけない
樹脂部品の破損・内部部品の劣化・排水経路の詰まりに至ることがあり、水もれや感電の原因になることがあります。また、洗浄剤や消臭剤が電気部品やモーターにかかると、故障や発煙・発火の原因になります。
内部の洗浄には専門技術が必要なため、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口に相談してください。

！注意

お手入れをするときは、必ず運転を停止し、電源プラグを抜く
内部でファンが高速回転しているので、けがの原因になることがあります。
お手入れをするときは、不安定な台に乗らない
転倒などけがの原因になることがあります。

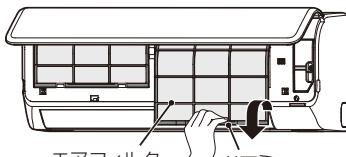
エアフィルター

- オープンパネルの左右下側を手前に開き、「カクッ」と音がする位置(約60°)で固定します。

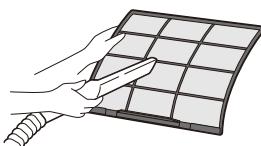


【お手入れの目安】
2週間に1回

- エアフィルターのツマミをつまんで少し持ちあげ、下方に引き出します。

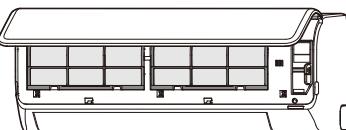


- 掃除機で吸い取るか、軽くたたいて汚れを取り除きます。
- 汚れのひどいときは、中性洗剤を溶かした40℃以下のぬるま湯か水で洗ってください。
洗った後はよくすすいで水気を十分ふきとり、日陰で乾かします。



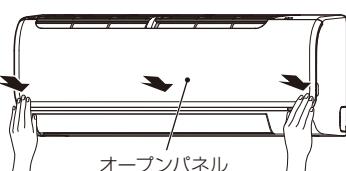
ご注意

- エアフィルターが目詰まりすると冷暖房効果が下がることがあります。2週間に一度はお手入れをしてください。



ご注意

- エアフィルターを入れずに運転すると、ほこり等が内部に入り、故障の原因になります。

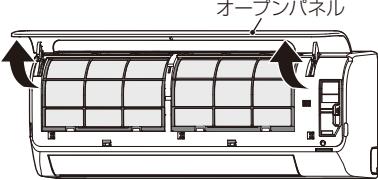


長期間使わないとき

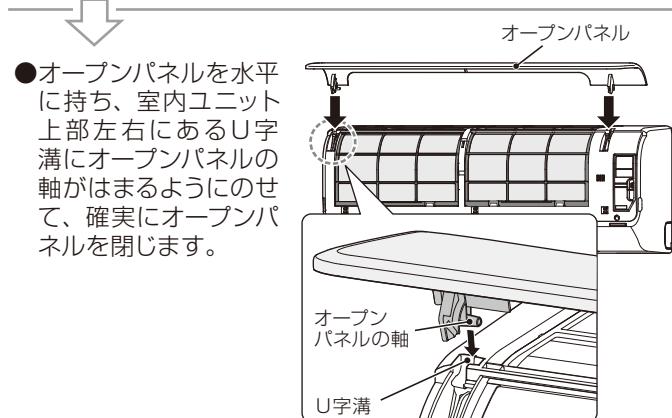
- 内部乾燥運転または熱交洗浄運転をして室内ユニット内部をよく乾燥させます。
(→12・13ページ)
- 内部乾燥運転または熱交洗浄運転終了後、電源プラグを抜きます。
- エアフィルターを掃除し、もとどおりに取り付けます。
- リモコンの乾電池を取り出します。

オープンパネル

- オープンパネルの左右下側を手前に引いて開き、「カクッ」と音がする位置(約60°)よりさらに上方に軽く持ちあげてはします。



- 【お手入れの目安】
汚れが気になるときに
- オープンパネルのお手入れには、スポンジや布などのやわらかい物を使用してください。
 - 水洗いするときは、40℃以下のぬるま湯か水を使用してください。汚れがひどいときは中性洗剤を使用して洗い、洗剤を残さないようよくすすいでください。
洗った後はやわらかい布でふき取るか日陰で乾かして、水分を十分に取り除いてください。



室内ユニット・リモコン

【お手入れの目安】
汚れが気になるときに

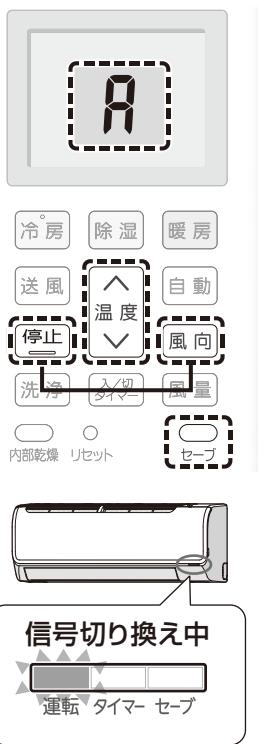
- やわらかい布などでからぶきしてください。
- 汚れがひどいときは、40℃以下のぬるま湯か水を含ませた布をかたくしほってふいてください。
直接水をかけないでください。
- ベンジン、シンナー、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは、変形、変色、傷の原因になりますので使用しないでください。

使い始めるとき

- アース線が断線したり、はずれていないか確認します。(アースが不確実な場合、故障や漏電のときに感電の原因になります。アース工事は、お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください)
- 室内ユニット・室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがっていないか確認します。
- ドレンホースの排出口がふさがっていないか確認します。
- 電源プラグを差し込みます。
- リモコンに乾電池を入れます。(→7ページ)

リモコンの混信防止

同じお部屋にエアコンを2台設置したときに、リモコンの信号設定(A、b)を切り換えて混信を防ぐことができます。



リモコン信号を切り換える

※お買い上げ時の設定は「A」となっています。

信号を切り換えるエアコン以外は、リモコンの信号を受けないよう電源プラグを抜いてください。

1. 信号を切り換えるエアコンの電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグが差し込まれている場合は、再度差し込み直してください。

本体表示部…………運転ランプ点滅 ※運転ランプ消灯時は電源プラグを差し込み直してください。

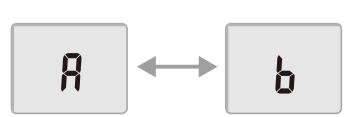
2. 風向を押しながら 停止を押す

【現在の設定が「A」の場合】 【現在の設定が「b」の場合】



3. 温度で信号を切り換える

●押すごとに「A」「b」いずれかに切り換わります。



4. 信号を切り換えるエアコンに向けて セーブを押す

●室内ユニットから「ピッ」という受信音が鳴り、切り換え設定が完了します。

本体表示部…………運転ランプ消灯

リモコン表示部……「A」または「b」消灯

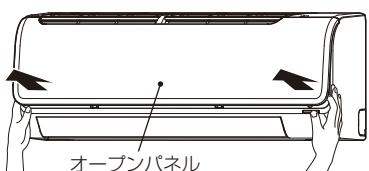
お知らせ

- 再設定する場合は、電源プラグをコンセントから抜いて差し込み直し、運転ランプが点滅した状態でリモコン操作をおこなってください。
- リモコンの乾電池を交換したりコンセントから電源プラグを抜いても、リモコンの信号設定は変更されません。
- 操作を途中でやめるときは【停止】を押してください。

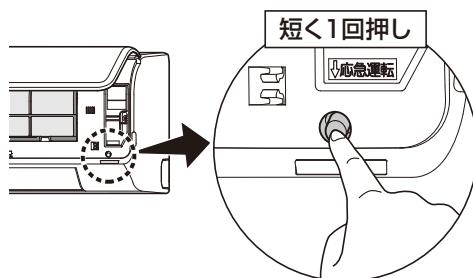
リモコンが使えないとき（応急運転）

リモコンの乾電池が消耗したりリモコンをなくしたりしたときに、本体のスイッチで応急的に運転・停止ができます。運転の内容は自動運転です。（→9ページ）

1. オープンパネルを開ける



2. 応急運転スイッチを押す



3. オープンパネルを閉じる



オープンパネルの左右下側を手前に引いて、オープンパネルを開けます。

現在の室温と外気温に応じた自動運転を開始します。



注意
ぬれた手で本体のスイッチを操作しない
感電の原因になることがあります。

オープンパネル下側の矢印部(3カ所)を押して、確実にオープンパネルを閉じてください。

応急運転をやめるとき… 再度応急運転スイッチを押して停止させる

お知らせ

- 応急運転スイッチを5秒以上押し続けると強制冷房運転（※）になり、運転ランプが遅い点滅をします。

その際は再度応急運転スイッチを短く押して、強制冷房運転を停止してください。

※強制冷房運転とは、エアコンの移設・廃棄時に工事業者がおこなう運転です。通常はおこなわないでください。

エアコンの運転と性能

暖房運転の特性

- 冷風防止のため、室内熱交換器が暖まってから温風を吹き出しますので、運転開始後約5分間は温風が出ません。
- 室内温度が設定温度になると、自動的に能力と風量をおさえた運転になります。

外気温と暖房能力の関係

- 外気の熱を取り込み暖房するため、一般的に外気温が低下すると、暖房能力が低下します。このエアコンは、インバーターのはたらきにより能力低下を防ぎますが、極端に外気温がさがると暖房不足を感じることがありますので、そのようなときは他の暖房器具との併用をおすすめします。

ニオイカット制御について

- 冷房運転の風量「自動」または除湿運転で運転を開始したとき、および自動運転の運転開始時に「冷房自動運転」が選ばれたときに自動的にニオイカット制御がはたらきます。運転開始後、約1分間超微風で運転し、熱交換器を急速に冷やす制御（ニオイカット制御）でお部屋に流れ出る臭いを軽減します。

3分間保護について

- 運転停止後すぐに運転を開始させたり電源プラグを差し込んだ直後には、エアコンを保護するため室外ユニットは約3分間経過してから運転を開始します。

除霜運転

- 暖房運転中、室外熱交換器に霜が付いた場合、暖房能力の回復のため、自動的に除霜運転をおこないます。
- 除霜運転は約2~10分間かかり、その間の送風（温風）は停止となります。
- 除霜運転をすると排水が室外ユニットの排水口から流れ出ます。除霜終了後は、通常の暖房運転に戻ります。

エアコンの運転条件

冷房	外気の温度/約21°C以上 約50°C以下	部屋の湿度/80%以下 (80%を超えた状態で長時間運転すると室内ユニットの表面に露が付き滴下することがあります)
除湿	部屋の温度/約21°C以上 約32°C以下	
暖房	外気の温度/約24°C以下 部屋の温度/約28°C以下	

この条件以外の温度で運転されると保護装置がはたらいて運転できないことがあります。運転設定・条件によっては、設定以上の風量になることがあります。

上手な使いかた

エアフィルターは定期的に汚れを確認

- エアフィルターの目づまりは、冷暖房能力を弱め、電気代がムダになります。2週間に1度はぜひお掃除をしてください。また、エアフィルターを付け忘れるエアコン内部が汚れ、故障の原因になります。

風向調節を上手に

- 室温がむらにならないように風向を調節してください。温風は下向きに、冷風は上向きに吹き出すようにお使いください。また、冷房・除湿・自動運転のときに長時間上下ルーバーを下向きにしたり左右風向グリルを左右に大きく分けた状態でいると、ルーバー表面および吹出口付近に露が付き滴下することがありますのでご注意ください。

タイマーを有効に

- おやすみ時やお出かけのとき、タイマーを有効に利用し、必要なときだけ運転するようにしましょう。電気のムダが省けます。

窓にはカーテンやブラインドを

- 冬の日中は日光を入れ、夜間はカーテンやブラインドで熱のものを防ぎましょう。特に夏は直射日光を防ぐと省エネ効果があります。

室内温度は適温に

- 冷やしすぎや暖めすぎは健康によくありません。また、電気のムダ使いにもなります。特に身体のご不自由な方や乳幼児、お子さま、お年寄り、ご病気の方などはご使用の場合は、周囲の方が常に注意してあげてください。

吸入口・吹出口をふさがない

- エアコンの性能が低下したり、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。

故障かな?と思ったら

修理のご依頼やお問い合わせの前に、以下の内容を確認してください。

こんなときは		原因・対処方法
運転	運転しない	<p>●停電ではありませんか。 ●リモコンの乾電池は消耗していませんか。 (→7 ページ) ●本体とリモコンの信号設定 (A、b) が合っていない可能性があります。 再設定してください。 (→15 ページ) ●電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグが外れていませんか。</p>
冷えない・暖まらない	よく冷えない よく暖まらない	<p>●室内ユニット・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか。 (→18 ページ) ●エアフィルターにホコリやゴミがつまっていますか。 (→14 ページ) ●室外ユニットに常時強風があたっていますか。 (→18 ページ) ●ドアや窓が開いていませんか。 ●設定風量が弱くなっていますか。 (→10 ページ) ●セーブモード設定中ではありませんか。 (→12 ページ) ●上下ルーバーや左右風向グリルが適正な位置になっていますか。 ●設定温度が適正になっていますか。 (→9 ページ)</p>
霧・湯気	冷房・除湿・自動・熱交洗浄運転の運転開始時に、室内ユニットの吹出口から白い霧状の冷気が出る 室外ユニットから水や白い霧状の湯気が出る	<p>●お部屋の空気が急に冷やされて白く見えることがあります。</p> <p>●暖房・内部乾燥・熱交洗浄運転中は、室外熱交換器で除湿した水が排水口から出ます。また、室外熱交換器に付いた霜が溶けて水や湯気となつて出ることがあります。</p> <p>●冷房・除湿・熱交洗浄運転中は、冷媒配管が結露することがあります。</p>
風臭い	暖房運転中に風が弱くなったり止またりする 部屋が臭う	<p>●除霜運転をおこなっています。 (→16 ページ)</p> <p>●壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んでいる臭いが出てくるためです。</p>
汚れ	室内ユニット周辺の天井や壁が黒く汚れる	<p>●エアコンによる空気循環でチリやホコリが天井や壁に付着するためです。 エアコン周辺のこまめなおそうじをおすすめします。</p>
音	“シュー” “ピシピシ”などの音がする 運転開始時および運転停止時に、上下ルーバーから “クックッ” “カッカッ”などの音がする 室内ユニットから “ポコポコ”などの音がする	<p>●シューと水の流れるような音は、エアコン内部を流れる冷媒の音です。 ●ピシピシ音は、温度の変化により部品が伸び縮みするときの音です。</p> <p>●上下ルーバーの位置決めをする際に発生することがあります。</p>
熱交洗浄運転	熱交洗浄運転をしない	<p>●高気密住宅で強力な換気扇を使用した場合や、高層住宅など高所に据え付けた場合など、ドレン水がスムーズに流れないと発生することがあります。 (→お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口 (→裏表紙) にご相談ください)</p>
停電	運転中に停電した タイマー予約中に停電した	<p>●すべての運転を停止します。通電が再開すると室内ユニットの運転ランプが遅い点滅をしてお知らせします。再度運転操作をしてください。</p> <p>●すべての運転を停止し、タイマー予約は取り消しとなります。通電が再開すると、室内ユニットの運転ランプが遅い点滅をしてお知らせします。再度タイマー予約をしてください。</p>
誤動作	誤動作する	<p>●雷・カーラジオなどにより誤動作する場合があります。 ●電源プラグを抜き、もう一度差し込み直してから、再度運転操作をしてください。</p>
ランプ点滅	運転ランプが点滅している 遅い点滅 (1秒間に1回点滅の繰り返し)	<p>●停電後に通電再開したとき、および電源プラグを差し込んだときに表示します。 (→上記「停電」項目・7 ページ)</p>



エアコンが冷えない、暖まらない場合は、冷媒のものが原因のひとつとして考えられるので、お買い上げの販売店に相談する
冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理内容をサービスマンに確認する
エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常もれることはありませんが、万一冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロなどの火気に触ると有害な生成物が発生する原因になります。

運転ランプの遅い点滅を除き、本体表示部のランプが点滅している場合は故障です

本体表示部



【例】タイマーランプとセーブランプが点滅している場合
(ランプは1つだけ点滅する場合と、複数点滅する場合があります)

【故障時の点滅の速さについて】

遅い点滅	1秒間に1回点滅の繰り返し
速い点滅	1秒間に5回点滅の繰り返し

運転を停止して電源プラグを抜いたのち、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口 (→裏表紙) に修理を依頼してください。その際、点滅しているランプの種類・色・点滅の速さをお知らせください。

据え付け

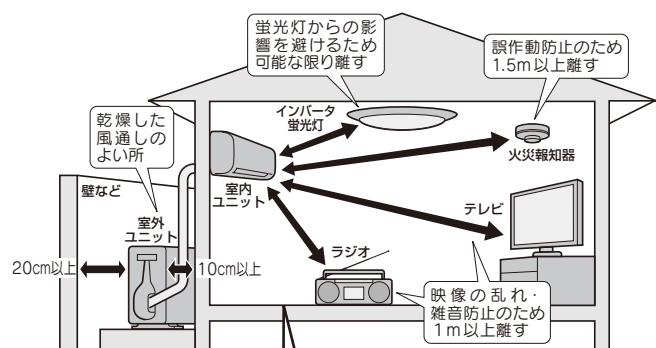
据え付け場所

⚠ 警告 据え付け・移設は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する
据え付けに不備があると水もれや感電・火災などの原因になります。

※エアコン移設の際は、別途費用がかかります。

以下のような場所への設置はさけてください。また、設置後もときどきユニット周辺を確認してください。

- 可燃性のガスがもれるおそれのある場所
- ドレン水を円滑に排水できない場所
※特に寒冷地では除霜排水が室外ユニットに氷結して性能の低下・故障などの原因になることがありますのでご注意ください。
- 油煙や蒸気にさらされる場所や機械油の多い場所
- 海岸地区のような塩分の多い場所
- 温泉地のような硫化ガスの発生する場所
- テレビやラジオが1m以内、テレビのアンテナが3m以内にある場所
- 火災報知器が吹出口より1.5m以内にある場合
- 動植物に直接風があたる場所
- 吸込口や吹出口の周囲に障害物がある場合
- 積雪で室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれる場合
- 風雪などで着雪の起きる場所
- 海岸地区やビルディング上階部など室外ユニットに常時強風のあたる場所
- 業務用としての使用および車両、船舶など移動するもの



⚠ 注意

床面などにワックスを塗布するときは、運転をしない
エアコン内部にワックスの成分が付着し、水もれの原因になります。ワックス塗布後は十分換気してから運転してください。

電気工事

- 電源は必ず定格電圧でエアコン専用回路をご使用ください。

騒音にもご配慮を

- 運転音や振動が増大しないような丈夫な壁や強固な台をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口の近くに障害物を置きますと、騒音増大のもとになることがあります。
- 室外ユニットの吹出口からの温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- エアコンをご使用中異常音がする場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

仕様

型式		室内ユニット CSH-B22BR	室外ユニット COH-B22BR	室内ユニット CSH-B25BR	室外ユニット COH-B25BR	室内ユニット CSH-B28BR	室外ユニット COH-B28BR	室内ユニット CSH-B40BR	室外ユニット COH-B40BR	室内ユニット CSH-B40BR2	室外ユニット COH-B40BR2	室内ユニット CSH-B56BR2	室外ユニット COH-B56BR2
種類		冷房・暖房兼用分離形(インバーター)											
電源		単相 100V 50/60Hz								単相 200V 50/60Hz			
冷房	能力(kW)	2.2(0.8~3.0)		2.5(0.8~3.2)		2.8(0.8~3.4)		4.0(0.7~4.2)		4.0(0.7~4.2)		5.6(0.7~5.7)	
	消費電力(W)	540(165~810)		610(165~840)		675(165~940)		1160(155~1380)		1160(155~1380)		1895(155~1935)	
	運転電流(A)	6.35		6.78		7.11		12.21		6.44		10.53	
	運転音(dB音響パワーレベル)	60	58	60	59	61	59	64	61	64	61	67	66
暖房	面積の目安(m ²)	鉄筋アパート 南向き洋室		15		17		19		28		28	
		木造 南向き和室		10		11		13		18		18	
暖房	標準能力(kW)	2.2(0.8~3.9)		2.8(0.8~4.6)		3.6(0.8~5.0)		5.0(0.7~6.6)		5.0(0.7~6.6)		6.7(0.7~8.7)	
	標準消費電力(W)	465(160~1075)		620(160~1285)		855(160~1485)		1385(150~1980)		1385(150~1980)		1960(150~2860)	
	運転電流(A)	5.47		6.89		9.00		14.58		7.69		10.89	
	運転音(dB音響パワーレベル)	60	56	61	58	63	60	64	62	64	62	67	65
暖房	面積の目安(m ²)	鉄筋アパート 南向き洋室		10		13		16		23		23	
		木造 南向き和室		8		10		13		18		18	
通年エネルギー消費効率(APF)		5.7		5.7		5.7		5.2		5.2		5.0	
区分名		I		I		I		III		III		III	
質量(kg)		8.0	18.5	8.0	22.0	9.0	23.0	9.0	34.0	9.0	33.5	9.0	43.0
外形(高さ×幅×奥行)(mm)		290×775 ×222	533×666 ×249	290×775 ×222	533×666 ×249	290×775 ×222	533×666 ×249	290×775 ×222	533×780 ×278	290×775 ×222	533×780 ×278	290×775 ×222	675×792 ×310

- 運転特性は、JIS C 9612 : 2013に基づいた数値です。
- この仕様の数値は50Hz・60Hz共通です。
- 区分名とは、家庭用品品質表示法に基づく表示です。
- この製品は改良のため仕様の一部が変わることがあります。
- 長期間お使いにならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。リモコンで運転を「停止」していても約0.7Wの電力を消費します。

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

保証書（別添）

- 保証書はお買い上げの販売店でお渡しいたしますので、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げいただいた日から1年間です。
(ただし、冷媒回路の保証期間は5年間です)

保証期間中は

- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後は

- お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口(→裏表紙)にご相談ください。
修理によって使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です)

修理を依頼されるときは

- 「エアコンの運転と性能」(→16ページ)「故障かな?と思ったら」(→17ページ)を調べていただき、それでも異常があるときは、運転を停止して電源プラグを抜いたのち、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口(→裏表紙)にご連絡ください。ご連絡いただきたい内容は次の通りです。
 - 品名：ルームエアコン
 - 型式（本体銘板(→4ページ)または保証書をご覧ください)
 - お買い上げ日（保証書をご覧ください）
 - 故障状況（できるだけ具体的に。本体表示部のランプが点滅しているときは、その内容も確認してください）(→17ページ)
 - ご住所・お名前・電話番号
 - 訪問ご希望日
- この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

- エアコン取り外し・廃棄時にご注意願います。



家庭用エアコンにはGWP(地球温暖化係数)が675のフロン類(R32)が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

【冷媒の見える化表示について】

この表示は、家庭用エアコンに温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。エアコン取り外しの際は、フロン類の回収が必要です。〈廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロン類の適正処理がなされます〉

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのエアコンを廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体の銘板近傍におこなっています。

【製造年】（本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります）



【設計上の標準使用期間】 10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

設計上の標準使用期間とは

【標準使用条件】 ルームエアコンディショナの設計上の標準使用期間を設定するための標準使用条件による（JIS C 9921-3）

環境条件	電源電圧	定格表示電圧による
	周波数	定格表示周波数による
	冷房室内温度	27°C(乾球温度)
	冷房室内湿度	47%(湿球温度19°C)
	冷房室外温度	35°C(乾球温度)
	冷房室外湿度	40%(湿球温度24°C)
	暖房室内温度	20°C(乾球温度)
	暖房室内湿度	59%(湿球温度15°C)
	暖房室外温度	7°C(乾球温度)
	暖房室外湿度	87%(湿球温度6°C)
負荷条件	設置条件	機器の据付説明書による標準設置
	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
想定時間	部屋の広さ	機器能力に見合った広さの部屋(畳数)
	1年あたりの使用日数	東京モデル 冷房 6月2日から9月21日までの112日間 暖房 10月28日から4月14日までの169日間
	1日あたりの使用時間	冷房 9時間/日 暖房 7時間/日
	1年間の使用時間	冷房 1,008時間/年 暖房 1,183時間/年

- 設計上の標準使用期間とは、運転時間や温湿度など、左記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

お知らせ

- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。
- 設置状況や環境、使用頻度が左記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

必要なときに



お客様ご相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は型式名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください。
電話番号やアドレスは変更する場合がありますのでご了承ください。

コロナサービスセンター（全国共通番号 365日24時間受付）

TEL フリー ダイヤル



0120-919-302

携帯電話 ナビ ダイヤル

0570-550-992

ナビダイヤルの通話料はお客様負担となります。

修理・アフターサービスに関するお問い合わせ

<https://www.corona.co.jp/support/service/>



■365日24時間修理依頼ができます。

部品保有期間が経過している製品は受付しないこともあります。

右記QRコードからアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



コロナ公式オンラインストア

お客様ご自身で簡単に交換いただける純正部品、別売部材を販売しております。製品内部の部品や交換の際に資格や技術が必要となる部品などは販売しておりません。

補修用性能部品の保有期間が過ぎている部品は、取り扱いを終了している場合があります。下記アドレスページ内の対応型式をよくご確認ください。



公式オンラインストア

CORONA STORE

<https://ec.coronaweb.com/>

(コロナ公式ホームページからもアクセスできます)



コロナ延長保証システム（有料）について

給湯機器・暖房機器・空調機器をより長く、安心してお使いいただくために、「延長保証システム」を設けております。
ご希望の場合、お申し込みは専用パンフレットをご記入いただくか、下記QRコードやインターネットアドレスからアクセスの上お申し込みください。専用パンフレットはお買いあげの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

スマートフォン、パソコンからお申し込みいただく
ことができます。

<https://www.corona.co.jp/cat/index.html>



92602202

点検整備のおすすめ

- エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。エアコンを長持ちさせるために、通常のお手入れとは別に点検整備をおすすめします。
- エアコン内部のクリーニングは、お買い上げの販売店へご相談ください。お客様自身で実施されますと故障の原因となる可能性があります。
- 点検整備は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

愛情点検	長年ご使用のエアコンの点検を！	●エアコンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。
	<p>このよう な症 状 は ありま せんか</p> <ul style="list-style-type: none"> ■電源コードやプラグが異常に熱い ■室内ユニットから水もれがある ■電源プラグやコンセントが変色している ■ヒューズやブレーカーがひんぱんに切れる ■架台や吊り下げなど取付部品が腐食、ゆるんでいる ■本体のスイッチやリモコンの操作が不確実 ■その他の異常や故障がある 	<p>●こげくさい臭いがする</p> <p>●運転音が異常に高くなる</p> <p>●故障や事故防止のため、運転を停止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。 点検・修理について詳しいことはお買い上げの販売店にご相談ください。</p>

お客様メモ	●お買い上げの際に記入されると便利です。
販売店名	電話 () -
お買い上げ日	年 月 日

株式会社 コロナ

〒955-8510 新潟県三条市東新保7-7

TEL(0256) 32-2111 〈代表〉

ホームページ <https://www.corona.co.jp/>